

生涯学習の「種」としての地形・地質

Geology and geomorphology as seeds of lifelong learning

*植木 岳雪¹

*Takeyuki Ueki¹

1. 千葉科学大学危機管理学部

1. Faculty of Risk and Crisis Management, Chiba Institute of Science

生涯学習（教育）は、人々が自発的意志に基づいて自己の充実、生活の向上、職業能力の向上のために自ら学ぶ内容を選び、充実した人生を送ることを目指し、生涯にわたって行う学習のことであり、その特徴として内発性、自己決定、継続性の3つが挙げられる。生涯学習は、1960年代半ばから提唱された比較的新しい教育概念であり、近年はまちづくり、地域活性化、地域振興のための地域理解、地域学習が求められている。文系私立大学の教職志望学生に対して、生涯学習に関する授業を行った。授業には、大学周辺を徒歩で、あるいは列車とバスを乗り継いで、歴史、生活・文化、産業、自然に関するフィールドワークを2日間取り入れた。そして、人間活動に関わる事象は、地形・地質を基盤として成り立っていること、あるいは地形・地質に影響されていることを伝えた。地域理解、地域学習の一環として、地形・地質は生涯学習の「種（シーズ）」とみなすことができる。本発表では、フィールドワークの実践と大学生による評価を紹介する。

キーワード：生涯学習、フィールドワーク、シーズ、地質、地形、地域学習

Keywords: lifelong education, field work, seeds, geology, geomorphology, local study